

だれでもが安心して

いきいきと暮らせる阿賀野市を目指して



近年、私たちの生活環境や社会構造は急速に変化し、健康を取り巻く課題も多様化しております。こうした中、市民一人一人が健康で幸せな生活を送っていくためには、地域の特性や住民ニーズを踏まえた健康の増進を総合的に推進する施策が求められております。

本市においては、『だれでもが安心していきいきと暮らせる阿賀野市』を目指し、平成 17 年度に「健康あがの 2 1 計画」を策定し、健康づくりを推進してきました。その後、平成 27 年度には「第 2 次健康あがの 2 1 計画」を策定し、「健康寿命の延伸」を計画の最重要課題として、これまでの間、取組を進めてきました。

このたび、第 2 次計画が終期を迎えたことから、健康づくり対策の更なる充実を目指し、今後 8 年間の指針となる「第 3 次健康あがの 2 1 計画」を策定することといたしました。

第 3 次計画では、「健康寿命の延伸と健康格差の縮小を図る」ことを最終的な目標とし、「生活習慣の基礎づくり」「生活習慣病の発症予防と重症化予防」「自殺対策を含むこころの健康づくり」「健康を支える地域づくり」「ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり」に着目した上で、栄養・食生活、身体活動・運動、飲酒・喫煙、こころの健康・休養、歯・口腔の健康、生活習慣病予防・重症化予防の各分野における施策について、具体的な取組を示しました。

今後、この計画の推進にあたっては、行政はもとより関係機関や市民、地域、学校、企業等が一体となって健康づくりに取り組む必要があることから、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

終わりに、この計画の策定にあたり、熱心にご検討をいただきました策定委員会の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力をいただいた市民の皆様にご心からお礼を申し上げます。

令和 7 年 3 月

阿賀野市長 加藤 博幸